

横浜市民の防災・減災の意識、取組に関する アンケート調査を実施します

能登半島地震を踏まえ、横浜市の災害対策にいかすため、市民の皆様の日頃からの震災に対する意識や自助・共助の取組状況を把握するアンケート調査を行います。

なお、調査報告書は令和7年1月頃、公表予定です。

1 調査の概要

対象地域 横浜市全域

対象者・抽出人数 市内に居住する満15歳以上の方10,000人（外国人含む）

抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出

調査方法 調査票を郵送し、郵送回答又はインターネット回答（無記名）

調査期間 令和6年6月13日（木）～7月3日（水）

2 調査の項目（全37問）

- （1） 自宅の耐震化について
- （2） 家具の固定率について
- （3） 感震ブレーカーについて
- （4） 家庭の備蓄について
- （5） 防災に係る訓練・研修や取組について
- （6） 避難生活について など

3 アンケートについてのQA

○横浜市ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/data/shiryodata/enquete-r03.html>



お問合せ先

総務局危機管理室防災企画課長 井上 健正 Tel 045-671-2019